



168年の歴史が語る美の変遷、そしてこれから

Products

製品ヒストリー

年代

広告ヒストリー

Advertisement

歴史はここから始まった

アメリカのセロン・T・ポンス氏が、インディアンに古くから伝わる魔法のハシバミ“ウィッチ・ヘーゼル”の抽出液から独自の製法で美容液を開発したのが歴史の始まりです。



1846年



1874年



世界初の
スキンケア広告を発表

「ポンス エクストラクト」の評判が高まると同時に、会社も成長期に入り、1873年にはポンスの最初の事務所がニューヨークに開設。そして1874年、世界初であろう、スキンケアの広告を発表しました。

「ポンス コールドクリーム」の誕生

コールドクリームの原型となるような製品はこれまでも存在していましたが、変質・分離しやすいので常に氷の上に置く必要があり、上流階級の女性たちしか使うことができませんでした。そこですべての女性のために「ポンス エクストラクト」の改良を重ね、ついに「ポンス コールドクリーム」が誕生しました。



1907年



1919年

女性誌に
カラー広告を掲載

女性誌に初めてカラー広告を掲載、その2年後には日本での販売もスタート。世界中の女性が、自由をもたらしたアメリカの流行を追いかけるようになり、ポンスも新たな発展を遂げます。

「ポンス コールドクリーム」が日本でヒット

戦後の日本は急速に近代化。女性たちのファッションやスタイルが開花していきます。CMの影響で200円の「ポンス コールドクリーム」小瓶が普及。当時の高卒初任給は、一流企業で約7000円でした。



1957年



米国版テレビCMで
ポンスが普及

ポンス日本支社であるチーズブローポンス・ジャパン設立。“女性の生き方とその美しさ”をテーマにした米国版テレビCMを放映し、コールドクリームといえばポンスといわれるほど普及しました。

1963年



日本人初のモデルは
朝丘雪路さん

基礎化粧品市場の成長に伴い、ポンスは日本独自の広告制作を始めます。日本人で初めてポンスのテレビCMに登場したのは朝丘雪路さん、次いで淡路恵子さんが登場しました。

1983年



前田美波里さんの
「今、私はポンス」

前田美波里さんがテレビCMのキャラクターを務めた「今、私はポンス」が、全化粧品CM中で、好感度第1位となりました。

「ポンス ウォッシュャブル
コールドクリーム」が登場

コールドクリームの優れたクレンジング力に、洗い流しタイプの簡便性、さっぱりとした使用感が加わった「ポンス ウォッシュャブルコールドクリーム」を発売。



1992年

美容エッセンス*
配合のクリームクレンジング発売

製品中40%美容エッセンス*配合のクリームクレンジングを発売。

*肌を整える成分



2006年

肌ハリ成分CLA4**配合

「ポンス エイジビューティー
クレンジングシリーズ」登場

“エイジングに対応できるクレンジングを”という発想から「エイジビューティークレンジングシリーズ」を発売。女性の憧れの肌である「ふっくらとしたハリ感」をサポートします。

**セタノール、リノール酸誘導体、アセタシドMEA、乳酸誘導体



2012年